



車内の金城学院大学

34限目

「言語の技法」

「嵐去り 後に残るは 優しき心」

[日本文化の魅力]

この俳句は、欧州連合(EU)のファンロンパイ常任議長が東日本大震災の被災者に思いを寄せて詠んだ句の日本語訳です。俳句は今では"Haiku"として世界中に広がっており、ファンロンパイ常任議長も愛好家として有名。俳句は「有季定型(季語、五・七・五)」というルールを持ち、様々な美意識や自然観などが込められた短い詩。外国語で詠む場合、多くは三行の詩として表現され、言葉や文化は違っても、人それぞれの心象を端的に表現できる芸術として海外で広く親しまれているのです。俳句を学び、海外でも愛される理由を考えることは、改めて日本文化の持つ魅力を知ることでもあるのです。

文学・文化を通して、日本人の心を見つめる。それが文学部 日本語日本文化学科。

強く、優しく。



金城学院大学